

防災マップ記号凡例

-  流水経路
-  氾濫浸水範囲
-  浸水深さ
-  床上浸水
-  床下浸水
-  建物全壊
-  建物半壊
-  破堤・洗堀箇所
-  越水箇所
-  令和元年台風19号及び過去に起きた災害情報
-  災害発生の可能性がある場所
-  比較的安全と思われる場所
-  その他情報
-  がけ崩れ
-  地すべり
-  土砂崩れ
-  土砂流出
-  土石流
-  通行止め
-  土のう積み
-  指定避難所
-  指定緊急避難場所
-  避難経路
-  その他施設



切原地区地域防災マップ (上小田切西区)
 制作年月：令和6年2月 長野県地域長野県地域発元気づくり支援金活用事業
 作成：切原地区、佐久市、佐久市消防団、株式会社千代田コンサルタント

・上小田切まで行けば比較的
 安全
 ・避難場所は旧切原小学校、切原
 児童館 (2km)
 ・川の近くの家に住む人が1番、
 沢の出口の家に住む人が2番目
 に避難する

・2ha伐採して畑になった
 ・水路が広いが今後畑の影響が心配

・急勾配水路
 (人家には入らない)
 ・土のうの要請あり

・比較的安全だが避難場所がない

・県道の側溝が小さい
 ため道路に水が溢れる

・台風時、横断管の柵に木々や土砂が
 つまり道路に水が溢れる (現在柵を工事中)

・旧水源地
 (現在は川に流している)

・川が狭い、橋が低い
 ・河川断面を改修して
 ほしい

・川が溢れそうだった

・崩れた

・山が崩れた

西の入沢
 ・大雨時、かなりの
 水量の水が流れる

・橋が低い

・川のカーブで水が
 溢れたが民家への
 被害はなかった

・土砂災害
 警戒区域

・大雨でも道路に水が溢れる

・道路、畑に土砂

・道路が川になる (H11. 台風)

・佐久水道水源地
 (観音平)

・山から水が流れ込む
 ・家に水が入りこまない
 よう土のうを積んだ

・比較的橋が高い

・土砂が詰まって水が道路に出る
 ・台風時通れない

・田んぼの
 土手が崩れた

・水門を開けた

・道路が川になった

・川の上に民家があるため
 河川改修工事ができない

・小規模な台風 (橋が
 渡れる程度) であれば
 上小田切西公会場

・雨量計がある

・川より南の人は増水時に避難が困難
 ・橋が渡れるうちに早めの避難を

・道路の北側が低いので
 水が入り込まないよう
 土のうを置いた

・道路ののり面が崩れた

・側溝に蓋をしたため
 水が越えてしまう

・民家に水が入らない
 ように土のうを30個
 置いた

・駐車場に水が入った

・護岸が崩れた
 (改修済み)

・川が溢れて
 土手が崩れた

1:3500 (A0)